

Audi A8



3 **3**

標準保証が3年無償(走行距離無制限)
の長期保証が受けられます。

4 **4**

2002年以降、エモーション
アシストシステムが搭載されています。
(標準装備が5年保証)

F **F**

標準保証が3年無償
(走行距離25万km以内)に必要
メンテナンス、修理費用が
すべて無料になります。

オーディジャパン 株式会社
東京都豊田区尾山2丁目30番6号 アウディ本社ビル 〒158-8560
アウディ コミュニケーションセンター ☎0120-598106
アウディ ジャパン ホームページ www.audi.co.jp

●このカタログは、日本で販売される車両と仕様が異なる場合があります。
●会社名・価格・納期は予告なく変更される場合があります。
●このカタログの内容は、2008年6月現在のもので、

1899

歴史の始まり。



自らの理想とする車を造るため、アウグスト・ホルヒが自らの名をつけた新会社「ホルヒ社」を設立。

1932

4社連合、アウトユニオン誕生。



ホルヒ、アウディ、DKW、ヴァグナーが手を組み、アウトユニオン(Auto Union)を結成する。

1933

エアロダイナミクスの先駆者に。



世界初となる風洞実験を開始し、エアロダイナミクスの分野を大きくリードしていく。

1934

伝説のマシン“シルバーアロー”誕生。



ミッショングラハム・ミュラーカー“シルバーアロー”が世界初のレースで勝利し、現在のF1マシンの原型となる。

問い続けるから、前進できる。

不変の哲学が貫かれたAudiの歴史。

常識を疑わなければ、何も生まれない。今を肯定するだけでは、何も変わらない。

1899年の誕生以来、Audiは絶えず現状にとどまることなく、その先にあるものを求め続けてきました。

世界を驚嘆させたサーキットでの勝利も、時代を一変した革新的なテクノロジーも、

まだ見ぬ答えを追求する哲学が生み出したもの。

問い続けるから、前進できる。これまでも、これからも。

さらなる洗練へ。

1937

人類史上初の400km/hオーバーを記録。



520psを發揮するハイパワーマシン“Type C”が、前人未踏の406.3km/hを歴史に刻む。

1938

世界初の衝突実験。



ボディ強度の向上とさらなる安全性の飛躍を目指して、世界初となるクラッシュテストを行った。

1980

Audi quattro、世界デビュー。



量産車として世界初のフルタイム4WDシステム搭載。その高い走破性が世界中で絶賛される。

1981

WRCに初参戦、そして初優勝。



Audi quattroがWRC(世界ラリー選手権)の舞台へ。初参戦ながら初優勝という快挙を成し遂げる。

1986

世界を驚愕させた、クワトロの真価。



Audi 100が雪に覆われたスキーのジャンプを登り切るTVCMを公開。クワトロの実力を世に知らしめた。

1991

常識を打ち破ったフルアルミニウムボディ。



世界初のフルアルミニウムボディを発売。安全性と走行性能を飛躍的に高める次世代のテクノロジーとして注目される。

2002

ルマン24時間耐久レース、三連覇を達成。



FSIエンジンを搭載したR8が、世界で最も過酷とされるルマン24時間耐久レースを3年連続で制覇。

2006-2008

史上初、ディーゼルエンジンでルマン制覇。



2006年、異種別なディーゼルエンジン、TDIを搭載したR10でルマン初優勝。続く2007年、2008年も制覇し、三連覇を達成。

Audiの持てる知性と美学を、その一身に。

頂点で進化し続けるフラッグシップサルーン、Audi A8。

What if

excitement

were to touch our lives again?

その興奮が、日常に再び感動の息吹を与えたら？

満たされた毎日に、そして自分の中に、新たな発見を。端正な家、極上のワイン、上質で優雅な旅。そんな満たされた毎日に、新しく息をのむような驚きを、今。Audiの100年を超える革新の歴史が、あなたへと継承されます。Audiの創始者、アウグスト・ホルヒ博士。技術者として常に最高を追い求める彼の姿勢を体現するかのように、長い歴史の中、フラッグシップモデルとして進化し続けるラグジュアリーセダン。それが、ドライビングを最も高い次元で追求したAudi A8。新しい走りの創造を印象付けるのは、堂々たるシングルフレームグリル。存在感あるダイナミックかつ優美なフォルムは、静止しているときでさえ、動的な力感をたたえます。アウディ・テクノロジーを結集したパワフルなエンジン。そして、かつてないパワーを最高のドライブフィールに導く3つの先進システム…独自のフルタイム4WDシステムquattro、軽量にして強靱なAudi Space Frame (ASF)、無限の順応力を有するアダプティブ・エアサスペンション。ステアリングを握った瞬間から、五体五感に押し寄せる圧倒的なスポーツ性能。あなたの中の何かが、再び走り始めます。





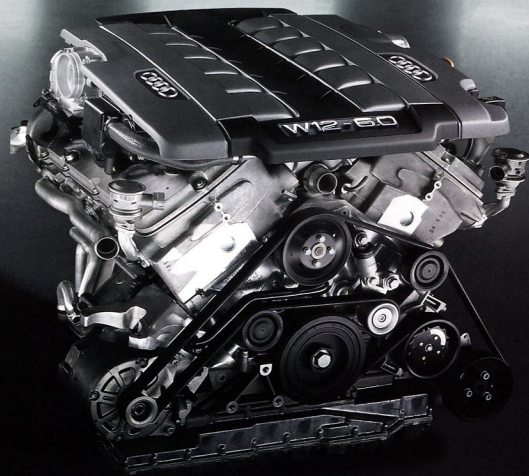
What if

you met

your favorite athlete now?

憧れのアスリートに、いま、出会えるとしたら？





What if

time itself

could be challenged?

時間そのものに、挑戦できるとしたら？

速さを追求し続ける、レースマシンの血統。

3.2ℓ・V6 FSI / 4.2ℓ・V8 FSI Engine

時間への挑戦、自己への挑戦は止むことがない。Audiの飽くなきチャレンジスピリットは、世界で最も過酷だと称されるルマン24時間耐久レースで証明されました。歴史に刻む、5度のルマン制覇[※] Audi Japan Team Gohiによる、悲願の優勝。屈指のレースマシンR8のタフなパワープラントこそ、FSIテクノロジー。燃料の一滴一滴をパワーへ昇華させ、高出力と低燃費を融合します。そのコンセプトを継承する3.2ℓ・V型6気筒・FSIエンジンの最高出力は191kW (260ps)、最大トルクは330Nm (33.6kgm)。そして、さらにパワフルな4.2ℓ・V型8気筒・FSIエンジンは、最高出力257kW (350ps)、最大トルクは440Nm (44.9kgm)を悠然と放つ。アクセル操作に対して、どこまでも俊敏な反応を見せ、限界を知らぬかのように加速していく。6速ティプトロニックによる自在なシフトチェンジと相まったドライビングは、まさしくプレミアムスポーツの頂点。レースの熱狂が、あなたに宿ります。

※世界で最も過酷な耐久レース「ルマン24時間耐久レース」において2000年以来、6回の制覇を果たしたAudi R8LMSの優勝。さらに2006年以降は、TDIエンジン搭載のAudi R10が3連覇を達成。

70年の歴史が結実した、Audi フラッグシップ新基準。

6.0ℓ・W12 Engine

Audiの創始者であり、最高を追求し続ける技術者でもあったアウグスト・ホルヒ博士。彼が12気筒エンジン搭載のHorch 12-cylinderを発表したのは、1931年のこと。そして、70年の時を経て今、Audi フラッグシップモデルの新基準を打ち立てました。それが、6.0ℓ・W型12気筒エンジン。狭角15°の理想的なシリンドラ角度と、独自のアルミ成型技術によるパーツ軽量化により、2基のV6ユニットをコンパクトに一体化することに成功したのです。胸のすくようなビッグパワー331kW(450ps)と580Nm(59.1kgm)の太いトルクを発生、Audiが誇る最先端のパワープラント。その研ぎ澄まされた卓越のパワーは、走りの隅々にまで達するとともに、静かなるエレガンスをも醸し出しています。レースマシン譲りのパドルシフトで、悠々とブッシュ。ライバルたちを突き放す、自信に満ち溢れた走りをご堪能ください。

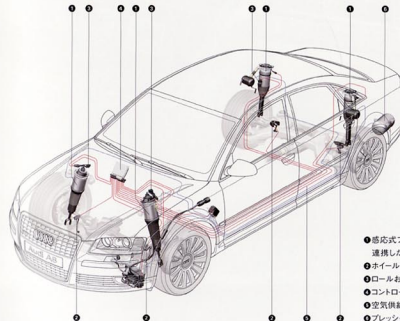


What if

floating on air

were given a completely new meaning?

空中へ浮くことに、新たな意味が書き加えられるとしたら？



- 応答式フルタイムダンピングシステムと連携したエアスプリング
- ホイールの動きと車高を感知するセンサー
- ロールおよびピッチングを感知するセンサー
- コントロールユニット
- 空気供給系統(青)および電気ケーブル(赤)
- プレッシャーダンク



応答式フルタイムダンピングシステムと連携したエアスプリング(断面)

空気の順応性を、しなやかな走りの順応性へ。
Adaptive Air Suspension

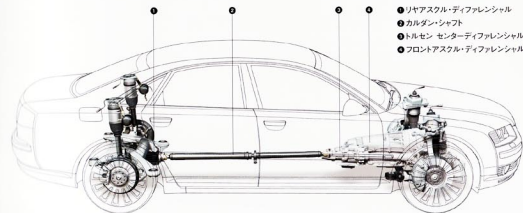
最上のラグジュアリーカーに求められる、他のクラスを超越した乗り心地。そして、行動的なあなたを満足させる、ダイナミックな走行性能。それら快適性とスポーツ性の相反するニーズを高次元で融合させるために、Audi A8は、冷静な判断力と柔軟な応答力を身につけました。それが、応答式フルタイムダンピングシステム備えた、電子制御式のアダプティブエアサスペンションです。冠する「adaptive」とは、「順応できる、適応できる」の意味。複数のセンサーが感知した情報を一元的に分析し、その瞬間のスピードや路面状況に合わせて、ショックアブソーバーの最適なダンピング特性や車高を自ら調整します。タイトコーナーへ進入すると、ダンパーを硬めに調整し、ロールやピッチを最小限に抑制。高速走行においては車高が自動的に低下し、ロードホールディングを増すと同時に空気抵抗を低減。優れた静粛性と低燃費をもたらします。そして新たに採用されたシーリングがピストンロッドの磨耗を軽減。加えてリアアクスルの新たな油圧セッティングで、荒れた路面などでも、振動の少ない滑らかな乗り心地を実現しました。また、ドライバーの意志に応じてサスペンションモードを選択することも可能です。「コンフォート」では、ダンパーは柔らかくなり、より快適な乗り心地に。一方「ダイナミック」では、車高が下がるとともにダンパーが硬くなり、安定感のあるスポーツ走行が愉しめます。「リフト」を選択して車高をアップすれば、ラフな路面における損傷の可能性を低減します。モードの選択は、MMIにおいてスイッチを押すだけで完了です。次のコーナーは、どのモードでクリアしますか。

What if

centrifugal force

could be challenged?

遠心力に、逆らうことができるとしたら？



- リヤアスクル・ディファレンシャル
- カルダンシャフト
- トルクセン センターディファレンシャル
- フロントアスクル・ディファレンシャル

パワーを制し、コーナーを制する強靱な脚力。— quattro®

ハイパワーだけを追求しても、そのパワーを路面へと十分に伝達できなければ、ドライビング性能を引き出したことにはなりません。パワーだけでは、時に不安定な走行へ繋がる危険性があります。Audi A8には、独自のフルタイム4WDシステム、クワトロを標準で装備。Audiが、世界初となるフルタイム4WD搭載の量産用自動車「Audi quattro」を発表したのは1980年。その後、WRC(世界ラリー選手権)を始めとするあらゆるタイプのレースで連戦連勝[※]。その卓越した高速安定性やコーナリング性を、世に証明したのです。4輪の駆動力を決して固定することなく、4輪すべての駆動力を走行シーンに合わせて自在に自動配分。通常「50:50」でフロントとリヤに伝達される駆動力は走行中、常に変化するフロントとリヤのトラクション変化に応じて、「フロント75:リヤ25」から「フロント25:リヤ75」の広範囲で電子制御。最大のトラクション性能が得られるように作動します。あるタイヤがスリップしそうになると、他のタイヤへ自在に駆動力を配分することで全体的な駆動力を確保し、高い操縦安定性を維持します。そして、急激なコーナリング時。荷重移動によって変化する4輪のトラクションに応じて駆動力を配分し、大きな遠心力がかかっても、姿勢を乱すことなく、確かな軌跡を路面に刻みつけます。大地を蹴るような、未知なる加速を、その手に。

※1990年代前半のドイツツーリングカー選手権や後のドイツスーパーツーリングカー選手権で、数々の勝利を収めたクワトロは真に無敵の存在でした。1998年のレギュレーション変更で4WDが禁止されるまではクワトロの独壇場。クワトロの卓越したパフォーマンスが、モータースポーツ界では伝説だったことがうかがわれます。



クワトロ フロントアスクル



クワトロ リヤアスクル



A8 L 確固たる自信は、スタイルに表れる。— Long Wheel Base

行動的なエグゼクティブライフに応える、ラグジュアリーカーの極み。軽やかに、かつ、気高く。その堂々たるロングホイールベースは、最高の時間に最上のドライビングをお届けします。迫力あるシングルフレームグリル、流麗なるルーフライン、そしてハイポジションからクリアな輝きを放つテールランプまで。ロングボディに隙なく施されたAudi先進のデザインコンセプトは、見る者すべてを圧倒することでしょう。





自らを解き放つ、孤高の空間。— Interior

トップ・オブ・ラグジュアリーカーにふさわしいプレミアム感と快適性、そしてスポーツカーとしての操作性。これらを一切の妥協なく融合した、カーインテリアの新基準がここに。すべては、つねに最高のコンディションで、Audi A8の走りの自由を謳歌していただくために。まずは、丹念に縫い上げられたレザーシートに、その身を委ねてください。細かな調整を手元で施せば、それはまるでオーダーメイドのような豊かなフィット感をもたらします。そして、タイトなワインディングや高速コーナーでも、安定したドライビングポジションを維持します。目の前に広がるのは、天然木を贅沢にあしらったウッドパネルと、先鋭的なラインのローアーパネル。2パートから成るデコラティブパネルは、エレガンスとスポーツを融合したAudi A8の存在を体現するかのよう。手にしっくりと馴染むステアリングホイールを握った瞬間、胸の鼓動は早くも加速を始めることでしょう。軽快な走りの状況を正確に刻む丸型計器の間には、燃費やナビ情報までを一括表示するDIS (ドライバー インフォメーション システム) をレイアウトしています。さらに、MMIターミナル等を配したハイポジションのセンターコンソールは、正統派スポーツカーの証し。一体感を生み出し、純粋なスポーツドライブの世界へとあなたを解き放ちます。



A8 L 確固たる自信は、スタイルに表れる。— Long Wheel Base

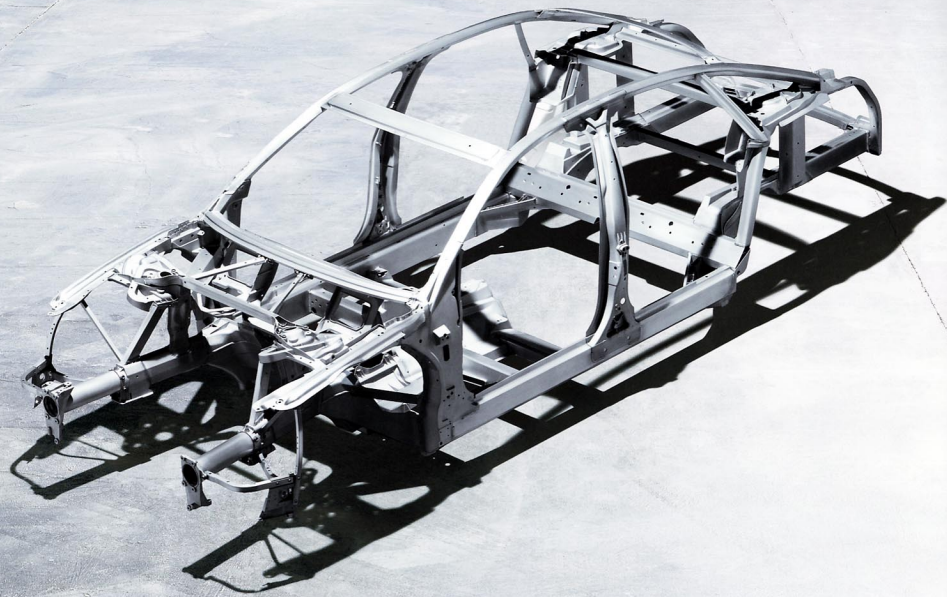
行動的なエグゼクティブライフに応える、ラグジュアリーカーの極み。軽やかに、かつ、気高く。その堂々たるロングホイールベースは、最高の時間に最上のドライビングをお届けします。迫力あるシングルフレームグリル、流麗なるルーフライン、そしてハイポジションからクリアな輝きを放つテールランプまで。ロングボディに際なく施されたAudi先進のデザインコンセプトは、見る者すべてを圧倒することでしょう。



A8 L 4.2 FSI quattro インテリアカラー：カルダモンベージュ(DV)

Audi さらなる空間と、さらなる自由。— Spacious Room

130mmも伸ばされたロングホイールベースが生み出すのは、悠々とした豊かな空間。走行中にも静けさを保ち、移動時間を真にくつろいで過ごせます。とくに、リヤシートのレッグルームにはさらなるゆとりを。また、フロントだけでなく、リヤの本革シートにも腰の負担を軽減する電動ランバーサポートやシートヒーター等が装備され、トップクラスの快適な座り心地をもたらします。ときにはプロジェクトからプロジェクトへと精神的に移動するオフィス空間に、ときには一息つける贅沢なくつろぎの空間に。そして、自らハンドルを握りたくなったときには、ダイナミックなスポーツドライブに熱くなる。より高い新次元のパフォーマンスを求め続ける人々へ。



What if

being strong

did not mean being heavy?

頑丈であることが、重たいことではないとしたら？

軽量化と高剛性化の二律相反を打ち破る、
高精度オールアルミニウムボディ。—ASF*

安全性や快適性、エンジンパワー等を追求する際、通常、“重量の増加”は避けられない問題。しかし、Audiは独自のフルアルミニウムボディでその難解な法則をもいとまたやすく打ち破りました。アルミニウムは精製の仕方によっては鉄よりも軽く、それでいて鉄よりも硬くなるのです。世界を驚嘆させた1982年の発表以来、進化を続けるASF（アウディスペースフレーム）。今回採用されているASFは、20年以上にもわたる研究の成果。膨大な数の完成車を実験に用いて、徹底的な解析を積み重ねました。高度な成型技術によって多くの部品を統合することで部品数を減少させ、ラグジュアリーカークラスにおけるトップレベルの軽量化を達成。それと同時に、飛躍的な静止ねじれ剛性の向上にも成功したのです。また、垂直方向のメンバーとボディシェル間の空洞に泡状の溶剤を注入。さらにアンダーボディパネル全面に騒音吸収材を配してロードノイズを大幅に軽減。ラグジュアリーカーにふさわしい優れた静粛性を発揮します。しかし新世代ASFは、安全性、燃費、静粛性を向上しただけではありません。正確で機敏なドライビングのベースとなる高精度ボディを築きあげました。卓越したハンドリングをもたらす、スポーティな走行性能はひとつ上の次元へ。ボディが軽くなることは、相対的にさらなるパワーを手にするをも意味します。ボディサイズを思わず忘れるほどの、クイックかつなめらかな走り。ラグジュアリーカークラスのあらゆる基準を塗り替える、それがAudi A8なのです。



Bピラーのドアフレームに細くASFバッジ。操作性、快適性、安全性の向上と共に、軽量化を果たしたことを証明しています。これこそ、Audi独自のテクノロジーが、重量の法則までも打破したシンボルなのです。



What if

the world

became a little less complicated?

この世界が、もう少し複雑でなくなったら？

マルチメディア インターフェイス テクノロジー

◆シンプルな4つの基本操作をマスターするだけで、多彩な機能が自由自在に。

1. 主な機能は、8つのファンクションセレクターボタンで選択。
2. 補助機能は、ロータリーボタンを回して選択、押して作動。
3. コントロールボタンの機能は、MMIディスプレイの画面上に対応するよう表示。
4. 独立して配置されているリターンボタンを押すと、1つ前のメニューに戻る。

◆直感的に操れる、4つの機能グループ。

- エンターテインメント (ラジオ/CD/DVD/地上デジタルTV(12セグ))
- コミュニケーション (AST (エマージェンシーアシスタンス)/TEL (ハンズフリーフォン))
- インフォメーション (ナビゲーション/交通情報)
- コントロール (車の諸情報の設定/MMIの基本設定)



シンプルな操作で、最新テクノロジーを意のままに、— MMI
 エレクトロニクスの進化は目覚ましいものがあります。しかし、先端技術に圧倒されているかのような皮肉な状況に陥ることも。そこで、Audi A8に搭載されるのが、MMI (マルチメディアインターフェイス)。384MHzの演算用CPUにより、スムーズかつ迅速なルート検索が可能なナビゲーションをはじめ、多彩な機能を整理・凝縮し、先端技術の潜在能力を容易に引き出せます。制御ユニットであるMMIターミナルと7インチディスプレイだけから成るシンプルな構成。すべてのスイッチ類は人間工学及び人の思考ロジックに合わせて配置されているので、すぐにブラインドタッチで使いこなせるようになることでしょう。7インチディスプレイは、最短の目線移動で認識できる位置に設置されています。ファンクションセレクターボタンで瞬時に呼び出せる主な機能は、4種類。ラジオ/CD/DVD/地上デジタルTVを統括する“エンターテインメント”、ハンズフリーフォンを操る“コミュニケーション”、5種類の3Dマップが追加され、さらに分かりやすいルート表示のナビゲーションを操る“インフォメーション”、そしてアダプティブエアサスペンションをはじめ車体の諸機能を調整する“コントロール”。各機能グループはディスプレイ上で色分けされています。また、画面レイアウトと実際のコントロールエレメントが一貫して整理されており、説明書を読み込むまでもなく直感的な操作が可能です。



◆アドバンスドキーシステム

リモートコントロールキーを身につけていれば、センターコンソール上のボタンを押すだけで速やかにエンジンをスタートさせることができます。従来通りイグニッションスイッチを利用したエンジンスタートも可能です。



What if

Momentum

was maintained by concentrating on the brakes?

ブレーキを重視することで、その勢いを維持できるとしたら？

アグレッシブなスポーツドライブを支える、確かな危険回避能力。—ESP

路面の急激な変化やスリップ等、突然のハブニングは人の予想をはるかに超え、人の反射神経をもとめせずに襲いかかります。だからこそ、高度な危険回避能力として、ESP（エレクトロニック スタビリゼーション プログラム）を装備。EBD付ABS、ASR、EDS等の様々な安全機能をネットワークで結び、ドライバーの限界を超えた領域にて操縦安定性を統合的にサポートします。複数のセンサーにより、車両の挙動をつねにモニター。スリップ等の危険を察知した瞬間、前後のブレーキやトルクを電子制御し、正常な走行軌道を維持するのです。さらにクワトロが、フルタイム4WDならではの確かなトラクション機能、コーナリング性、直進安定性、ブレーキング時の操縦安定性を発揮。ラフな路面やウェットな路面でも安定感のある走りをもたらします。



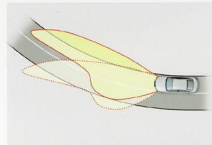
ドライバーがハンドルをきいているにもかかわらず、コーナーの外側にそれつつある場合、内側の後輪への差動的なブレーキ、エンジンの出力ダウン、シフトダウンが自動的に行われ、ふらみを修正します。



ドライバーがハンドルをきった以上にコーナーの内側に切れ込んでもスピンしそうな場合、外側の前輪への差動的なブレーキ、エンジンの出力ダウン、シフトダウンが自動的に行われ、進路へと復帰します。

“その先”までを見通す力。—Adaptive Headlight

夜道でのハブニングをいち早く察知し回避するために、先進のアダプティブ ヘッドライトを標準装備。コーナリング時に、ステアリングの切れ角や走行速度を感知し、ヘッドライトの照射角を進行方向へと適切に先行的に傾けます。さらに、インジケータービーム機能も併せて装備。70km/h以内走行で起動し、曲がり角で大きくステアリングをきったときに自動的に点灯します。この2つの機能によって、様々な走行状況においてコーナーの先を明快に照らし出すので、路上駐車などの障害物及び路面状況が把握できるのです。雨天などで見通しが特に悪い状況において、かつてない視認性そして安全性をもたらします。



アダプティブヘッドライト機能に加え、インジケータービーム機能を装備。

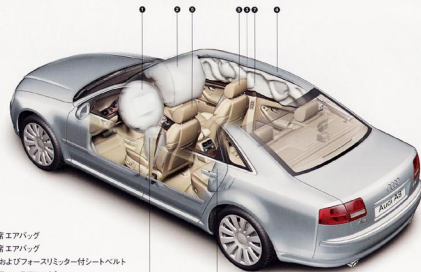


What if

destruction

brought the creation?

破壊が、創造をもたらすとしたら？



- フルサイズ運転席エアバッグ
- フルサイズ助手席エアバッグ
- プリテンショナーおよびフォースリミッター付シートベルト
- ASF®(アクティクスベースフレーム)
- アクティブヘッドレスト
- サイドエアバッグ
- サイドガード®(ヘッドエアバッグ)

多種多様な衝突テストを基に構築された、
知的な安全性能。— Passive Safety

4,000回を超えるバーチャルテスト、さらには実車の衝突実験による立証。想定され得るあらゆる衝突状況を繰り返し再現し、ASFの高剛性化やセーフティ・システムの運動性などの安全性能に磨きをかけてきました。Audiは現状の安全基準に甘んじることなく、つねに未来の安全基準を真摯な目で見つめ、追求し続けています。万一の衝突時には、クラッシュセンサーが衝撃の強さと方向を分析。複数のエアバッグやシートベルトをはじめとする適切なセーフティ・システムを瞬時にかつ的確に作動させます。フロントエアバッグは、衝撃の大きさに応じて膨張度を調整する2ステージエアバッグを採用。最小限の圧力で、最大限のカバーをもたらします。側面衝突時には、サイドエアバッグがフロント、リヤの腰部をカバーし、サイドウィンドー全体をカーテン状に覆うサイドガード®が頭部や肩を保護します。アクティブヘッドレストは、後面衝突の瞬間に前へ傾き、頭部との距離を最小限に抑えて頸部へのダメージを軽減。ムチ打ちなどの症状を緩和します。これら一連の動作が瞬きのよりも迅速に行われるのです。Audi A8に備わるインテリジェントな安全性能すべてが、新世代ASFの堅牢で変形しにくいボディと相まって、乗員保護をラグジュアリークラスのトップレベルへと高めています。



フロントシートに装備された“アクティブヘッドレスト”。後面衝突の瞬間に前へ傾き、頭部との距離を最小限に抑えることで、頸部への衝撃を緩和します。



Audi A8 3.2 FSI quattro アイスアイエックス/PS/2SE→アムスター 255/45R18-1V



コンフォートシート/ブラック/本革リクライニング (オプション)

マルチファンクション&タイプロジック/13.6インチ付
全車音響4スピーカー/リアリングホイール

パドルシフト付

Audi A8 3.2 FSI quattro

- 全長:5,005mm 全幅:1,895mm 全高:1,450mm ●エンジン:V型5気筒DOHC ●総排気量:3,120cc ●最高出力:191kW(260ps)/6,500rpm[ネット]
- 最大トルク:300Nm(33.0kgm)/3,200rpm[ネット] ●駆動方式:クワトロ(フルタイム4WD) ●トランスミッション:電子制御8速AT(タイプロジック) ●ハンドル位置:右ハンドル



Audi A8 4.2 FSI quattro スポーツパッケージ標準車 (オプション) / ナイロブルーパールメタリック (EV) / スポーツアラミーール 255/40R19 91Y



Audi A8 L 6.0 quattro ナイロブルーパールメタリック (7X) / 12スポークアラミーール 255/40R19 91Y



スポーツパッケージ標準車 (オプション) / ナイロブルーパールメタリック (EV) / スポーツアラミーール 255/40R19 91Y



マルチファンクション&チヨロニックパドルシフト付
標準車 3.5スポークスポーツステアリングホイール



スポーツパッケージ標準車 (オプション) / ナイロブルーパールメタリック (7X) / 12スポークアラミーール 255/40R19 91Y



マルチファンクション&チヨロニックパドルシフト付
12スポークアラミーール標準車

Audi A8 4.2 FSI quattro

- 全長: 5,055mm 全幅: 1,895mm 全高: 1,450mm ● エンジン: V型8気筒DOHC ● 総排気量: 4,183cc ● 最高出力: 257kW (350ps) / 6,800rpm [ネット] ● 最大トルク: 440Nm (44.9kgm) / 3,500rpm [ネット]
- 駆動方式: フロント (フルタイム4WD) ● トランスミッション: 電子制御6速AT (チヨロニック) ● ハンドル位置: 右 / 左ハンドル

Audi A8 L 4.2 FSI quattro

- 全長: 5,185mm 全幅: 1,895mm 全高: 1,450mm ● エンジン: V型8気筒DOHC ● 総排気量: 4,183cc ● 最高出力: 257kW (350ps) / 6,800rpm [ネット] ● 最大トルク: 440Nm (44.9kgm) / 3,500rpm [ネット]
- 駆動方式: フロント (フルタイム4WD) ● トランスミッション: 電子制御6速AT (チヨロニック) ● ハンドル位置: 右 / 左ハンドル

Audi A8 L 6.0 quattro

- 全長: 5,185mm 全幅: 1,895mm 全高: 1,450mm ● エンジン: W型12気筒DOHC ● 総排気量: 5,998cc ● 最高出力: 331kW (450ps) / 6,200rpm [ネット] ● 最大トルク: 580Nm (59.1kgm) / 4,000rpm [ネット]
- 駆動方式: フロント (フルタイム4WD) ● トランスミッション: 電子制御6速AT (チヨロニック) ● ハンドル位置: 右 / 左ハンドル

Audi exclusive

この世に一台だけのAudi A8を、あなただけのスタイルを。

自由とは、何事にも縛られることなく、思いのままに行動すること。それは、自分の確かな価値観を持ち、強い個性を発揮できる者だけにエクスクルーシブな価値を。主張あるボディカラー、共に深みを増すレザーシートやウッドパネル、独創的な世界を築くインテリアカラー。あなたのイメージ通りに、熟練の職人が一台一台を丁寧に仕立てるオーダーメイドプログラム“Audi exclusive”。いつでも、どこでも、自分らしくあるために。みんなが羨むくらい、わがままに。



新次元のダイナミックな走りが味わえるAudi。そのドライブの楽しさをさらに高める様々な装備を採用しています。ご案内している装備は、標準およびオプション装備となります。設定についてはP.48をご覧ください。



スタンダードシート
ワンタッチ操作で、シートの角度、前後位置、高さなどが調整できます。また、最適な位置で腰を支えるランバーサポート機能も装備。一人ひとりにフィットした快適な乗り心地を提供します。
※日本仕様は右ハンドルとなります。
※4.2 FSI quattro, L 4.2 FSI quattro, L 6.0 quattroには設定されていません。



電動ランバーサポート(フロント/リヤ)
ワンタッチでシートのフィット感を調整し、人間工学における最適な位置で背中を支えます。腰への負担が軽減され、長時間座っていても疲れにくいので、スポーツドライブが存分に楽しめます。
※3.2 FSI quattro, 4.2 FSI quattroはフロントのみ設定となります。



コンフォートシート
ボタン操作で、シートの角度、前後位置、高さ、バックレストおよびその上部の角度の調整が可能。人間工学に基づいたレッグサポートやランバーサポート機能なども充実し、長時間にわたっても疲れにくい、快適なドライブポジションが得られます。
オプション: 3.2 FSI quattro



助手席電動スライド機能(リヤ操作)
リヤシートにいながら、スイッチひとつで助手席のシートポジションを操作できます。これにより、より広々とした快適なフットスペースを確保します。
※3.2 FSI quattro, 4.2 FSI quattroには設定されていません。



スポーツシート(フロント)
コーナリング時に、しっかりと体を支えるサイド・セクション。シート角度、前後位置、高さ、バックレストおよびその上部の角度などの調整機能に加え、レッグサポートやランバーサポート機能も充実。常に理想的なドライブポジションを維持し、俊敏な走りに対応します。
オプション: 4.2 FSI quattro
※3.2 FSI quattro, L 4.2 FSI quattro, L 6.0 quattroには設定されていません。



フロントメモリー機能(シート、ドアミラー)
シートをはじめ、シートベルトやステアリングホイール、ドアミラーなどに関して、4通りのポジションを記憶。ボタン操作だけで、あらかじめセットされたポジションを自動的に再現します。



電動シート(フロント 前後、高さ、リクライニング、シートバック上部、レッグサポート)
シート横に使いやすい配置されたボタン類で、シートの角度・前後位置・高さの調整が簡単にできます。
オプション: 3.2 FSI quattro(シートバック上部、レッグサポート機能)



シートヒーター(フロント/リヤ)
各シート個別に、シートクッションシートバックの温度を6段階に調整可能。とくに冬、本革シートには欠かせない機能です。



電動シート(リヤ)
L 4.2 FSI quattroとL 6.0 quattroには、リヤにも電動シートを装備。フロント同様、シート横の使いやすい配置されたボタン類で、さめ細やかな調整が簡単にできます。
※3.2 FSI quattro, 4.2 FSI quattroには設定されていません。



DIS(ドライバー インフォメーション システム)
メーターパネル内のディスプレイに、オートチェックシステムの情報をはじめ、燃費や平均速度などを表示。さらに、ナビゲーションシステムと連動することで、右左折情報や次に曲がる交差点までの距離なども表示します。



クルーズコントロール
ステアリングコラムに装備されたレバーで、ワンタッチ操作が可能です。アクセルペダルを踏まずに、時速約30km以上の一定の走行速度を維持。高速道路および加速や減速の少ない自動車道などで、快適なロングドライブをサポートします。
※L 6.0 quattroには設定されていません。



エレクトロ・メカニカルパーキングブレーキ
発進時にパーキングブレーキを自動的に解除する、再発進アシスト機能を搭載。もはやセンターコンソールにハンドブレーキはなく、すっきりとした空間を創出します。さらに、緊急ブレーキとして使用した際、ESPなどの様々な安全機能を運動させてスムーズに減速させるエマージェンシーパーキング機能も兼ねています。



アダプティブ クルーズコントロール
まず、ステアリングコラムのクルーズコントロールにより、4つのプログラムから選択。先行車との車間距離および相対速度をレーダーセンサーでモニターし、加速とブレーキを自動制御することで、あらかじめ設定された車間距離を維持します。
オプション: 3.2 FSI quattro/4.2 FSI quattro/L 4.2 FSI quattro



フルオートエアコンディショナー(4ゾーン独立温度設定)
フロントシートだけでなく、センターコンソールの後ろにリヤ専用のコントロールも装備。左右だけでなく、フロントとリヤそれぞれのゾーンでお望みの温度設定ができ、乗員すべてが移動時間を快適に過ごせます。また、MMIでも各種設定がまとめて行えます。
※3.2 FSI quattroは左右独立温度設定ではありません。



マルチファンクション&ティプトロニックバドルシフト付本革巻き4スポーク ステアリングホイール
オーディオ操作をハンドルから手を放さずに行える、マルチファンクションスイッチに加え、指先だけでシフトチェンジが楽しめるバドルシフトを備え、思い通りの走りを実現します。
※L 6.0 quattroには設定されていません。



BOSE サラウンドサウンドシステム(12スピーカー)
BOSE社との共同開発により、オーディオABのキャビネットに合わせて専用設計されたオーディオシステム。ルーに先進のAudioPilot®を内蔵し、ロードノイズなどを感知すると自動的に音量、音楽番号を補正し、つねに最適な音質を維持します。総出力370Wで迫る奥行きのあるサウンドを、存分に楽しみてください。
※L 6.0 quattroには設定されていません。



マルチファンクション&ティプトロニックバドルシフト付ウッド4スポーク ステアリングホイール
上質なウッドステアリングにはオーディオ操作をステアリングから手を放さずに行える、マルチファンクションスイッチ。さらに、指先だけでスムーズなシフトチェンジをバドルシフトにも実現します。
※3.2 FSI quattro, 4.2 FSI quattro, L 4.2 FSI quattroには設定されていません。



Bang&Olufsen アドバンスド サウンドシステム(14スピーカー)
デンマークが世界に誇るBang&Olufsenによる高品質サウンドシステム。アー作品を思わせるスピーカーを緻密な計算によって車内に配置。1,000W以上の豊かな出力で、上質なサウンドサウンドをすみずみにまで響かせます。
オプション: 4.2 FSI quattro/L 4.2 FSI quattro
※3.2 FSI quattroには設定されていません。



マルチファンクション&ティプトロニックバドルシフト付本革巻き3スポーク スポーツステアリングホイール
グリップ部分のために設計された3スポークデザインは、手になじみスポーツ的な操作にも対応。マルチファンクションスイッチも装備し、アクティブなロングドライブをサポートします。
オプション: 4.2 FSI quattro
※3.2 FSI quattro, L 4.2 FSI quattro, L 6.0 quattroには設定されていません。



MMI マルチメディア インターフェイス(FM/AMラジオ、TV、DVDナビゲーション、VICS 3メディア機能)
運転席から自然に手が届くコントロールユニット"MMIターミナル"と"アインディディスプレイ"からなるシンプルな構成。ETC、ラジオ、オーディオ、地上デジタルTV(12セグ)、オーディオミュージックインターフェース(AMI)、ナビゲーションシステムなど、様々な機能を指先だけの簡単な操作で使いこなせます。



6連装CDオートチェンジャー／(グローブボックス内)
グローブボックス内にすっきりと収納され、車内スペースを有効に活用できます。MMIに統合されています。



オーディオミュージックインターフェース (AMI)
iPod®などの携帯音楽プレーヤーと接続し、MMIのコントローラーによるシンプルな操作で音楽をお楽しみいただくことができます。
※お手持ちの携帯音楽プレーヤーに適合するケーブルを別途アクセサリーにてご購入いただく必要があります。
※iPodはApple Inc.の登録商標です。



エクステンデッド インテリア アルミニウムトリム
エアコンディショナーの吹出口やMMIディスプレイ、ロータリーボタンなどには、アルミ調のトリムを。ゆとり溢れる贅沢で上質な空間を演出します。



コンフォートアームレスト (フロント)
ゆったりとしたドライブをサポート。また、便利な収納スペースも兼備しています。またアームレストの下には、ハンズフリーフォンアダプターも内蔵し、お手持ちの携帯電話を差し込むだけで、MMIのハンズフリーフォン機能が使用できます。
※ハンズフリーフォンはNTT docomo対応携帯電話が接続可能です。(一部、機種により利用できない場合があります)



センターアームレスト (リヤ)
シートと一体設計されており、通常は座り心地を損なうことなくシートバックにすっきり収納。2つのカップホルダーと小物入れも付いており、リヤシートにも快適な移動時間を提供します。



照度付メイクアップミラー (リヤ)
お選びいただいたインテリアカラーにマッチするように、ルーフに折り畳み式ですっきりと組み込まれています。使いやすくクリアな照明付です。
※3.2 FSI quattro, 4.2 FSI quattroには設定されていません。



LEDフットランプ (フロント/リヤ)
インテリアライティングパッケージの一部として設定。LEDならではのクリアな光で、足元を照射します。MMIにより照度を調整することも可能です。



ドアカーテシランプ (フロント/リヤ)
4つすべてのドアに装備。足元を照らし、暗い場所での乗り降りをサポートします。



アドバンスドキーシステム
リモートコントロールキーを身につけていれば、センターコンソール上のボタンを押すだけで速やかにエンジンをスタートさせることができます。従来通りにイグニッションスイッチを利用したエンジン始動も可能です。
※アドバンスドキーシステム (スマートエントリー/アンダースタートシステム) は、電源により深刻な心臓ペースメーカー等の医療用電子機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは正規ディーラーまたはオーディオコミュニケーションセンターまでお問い合わせください。



ワンタッチロックボタン
リモートコントロールキーを身につけていれば、ドアハンドル上部のボタンを押すだけでそのままロック可能。また、ドアハンドルを引くだけでロックを解除することもでき、荷物を持っているときなどにとっても便利です。



電動サンブラインド (リヤ)
ボタンを押すだけで、電動で開閉。MMIにて、エンジン始動時に自動で閉じる設定も可能です。頭部への不快な直射日光から、リヤシートの乗員を保護します。



電動サンブラインド (リヤサイド)
電動でスムーズに開閉します。直射日光を防ぎ、エアコンの効率を向上。また、プライバシーを保護でき、落ち着きある空間を創出します。
オプション: 3.2 FSI quattro/4.2 FSI quattro



スキーバッグ
スキーならば4組、その他の長い荷物も入れます。リヤシートを一部倒してトランクへとつなげることで、長い荷物を最小限のスペースで容易に収納できます。



本革ロングセンターコンソール
リヤシートの左右を、それぞれ最適な温度に設定できるエアコンディショナーを装備。さらに、カップホルダーと12ボルト電源ソケットをそれぞれ2つ備えるなど、より快適で機能的な空間を実現しました。
※3.2 FSI quattro, 4.2 FSI quattro, L 4.2 FSI quattroには設定されていません。



アルカンタラヘッドライニング
インテリアのルーフ部分には、高級感あふれるアルカンタラ素材を採用。ひととき上質で洗練された室内空間を演出します。
※3.2 FSI quattro, 4.2 FSI quattro, L 4.2 FSI quattroには設定されていません。



電動チルト式2ウェイソーラーサンルーフ
(ソーラーシステムベンチレーション)
オープン感覚で爽快なクルージングが楽しめます。また、ソーラーベンチレーションにより車内の空気を循環させることで、炎天下での暑い温度上昇を防ぎます。
※3.2 FSI quattro, 4.2 FSI quattroには設定されていません。



トランクリッドパワーローリング
トランクリッドが完全に閉まっていない状態を検知して、自動的にしっかりと閉じます。



オートマチックトランクリッド
ボタン操作だけで、トランクを電動で軽やかに静かに開閉します。開けるときには、リモートコントロールキーや運転席のドアトリム上のボタン、またはトランクに設けられているソフトタッチボタンを。閉めるときには、トランクの内側にあるボタンを押すだけです。
オプション: 3.2 FSI quattro/4.2 FSI quattro



ラゲッジネット
積み込んだ荷物をしっかりと覆って固定するので、衝撃による飛散を防ぎます。



トランクルーフ内12V電源ソケット
携帯電話の充電や小型テレビの電源として使用でき、行動範囲を広げます。



バイキセノンヘッドライト
ロービームとハイビームを併用するキセノンライトを採用。ガス放電技術を応用することで、光量は従来のハロゲンライトの約2倍に。悪天候などで視界が悪いときでも、より速く広い範囲を照らし出し、視認性を大幅に向上させます。



アダプティブヘッドライト
コーナーを曲がる瞬間、照射角を進行方向へと先行的に傾けます。さらに、70km/h内走行で自動点灯するインジケータビームも装備。夜間や雨天でも、コーナーの先の障害物がいち早く把握できます。



ヘッドライトウォッシャー
デザインと機能の両立のため、平常時はバンパーに内蔵。高圧で水を噴射し、ヘッドライトに付着した汚れを落として明度を維持することで、前方視界をつねに良好に確保します。



LEDリアコンビランプ
ブレーキランプをはじめ、フォグランプやウィンカーにも、LEDを採用。素早く点灯し、視認性も高いので、ブレーキや右左折などの挙動を後続車にいち早く知らせます。



LEDエクステリアライトパッケージ
ドアを開くときに、自動的に点灯。ドアミラー下のエアアおよびドアハンドル周辺にLED（発光ダイオード）が鮮やかに照らし、暗い場所での乗り降りをサポートします。



12スポーク アルミホイール (8.5J×18インチ) 25S/45R18タイヤ
※4.2 FSI quattro、L 4.2 FSI quattro、L 6.0 quattroには設定されていません。



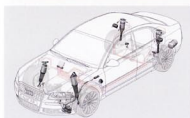
10スポーク アルミホイール (8.5J×18インチ) 25S/45R18タイヤ
※3.2 FSI quattro、L 6.0 quattroには設定されていません。



12スポーク アルミホイール (8.5J×19インチ) 25S/40R19タイヤ
※3.2 FSI quattro、L 4.2 FSI quattro、L 4.2 FSI quattroには設定されていません。



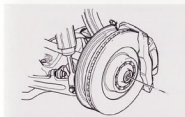
5スポーク アルミホイール (8.5J×19インチ) 25S/40R19タイヤ
オプション：4.2 FSI quattro
※3.2 FSI quattro、L 4.2 FSI quattro、L 6.0 quattroには設定されていません。



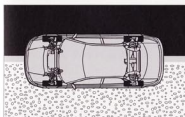
アダプティブ エアサスペンション
ボディやアクスルに配置されたセンサーが走行状況を判断し、ダンパーの硬さや車高を自動調整。例えばきついコーナーでは、ダンパーを硬めにしてロールを抑制。高速時には、車体を低くして空気抵抗を小さくします。また、MMIから4つのモード（オートマチック、コンフォート、ダイナミック、リフト）を任意に選択することもできます。



ESP (エレクトロニック スタビリゼーション プログラム)
様々な安全機能と連携し、提案安定性を統合的に電子制御。複数のセンサーが車両の挙動をつねにモニターし、スリップ等の危険性を察知した瞬間、トルク等を自動的に調整してクルマを正常な走行軌道に維持します。さらに、クワトロと融合することで4輪すべての制御を実現し、かつてない安定感ある走りをもたらします。



EBD (エレクトロニック ブレーキ圧配分) 付 ABS (アンチロック ブレーキ システム)
ABSは、滑りやすい路面などにおける急ブレーキ時に、車輪ロックを防止します。EBDは、ブレーキ時に前輪と後輪のブレーキ圧をコンピュータがコントロールし、制動ポテンシャルをフルに引き出すことで、ドライバーのブレーキ操作をサポートします。



EDS (エレクトロニック ディファレンシャルロック システム)
時速40kmまでの走行速度でホイールの空転を感知すると、空転しているホイールにブレーキをかけて回転速度を下げ、もう一方のホイールに駆動力を伝達します。その結果、滑りやすい路面におけるホイールの空転を防ぎ、発進や加速時に最適なトラクションをもたらします。



ASR (トラクションコントロール)
滑りやすい路面での発進および加速時に、エンジン出力を減少させることでタイヤの空転を制御。スムーズで安定した発進をサポートするので、不安なくアクセルを踏みこめます。



2ステージエアバッグ (運転席/助手席)
衝撃の大きさに応じて、2段階に分けて膨張を調整。一定の保護水準を保ちつつ、乗員にかかる圧迫を軽減します。



サイドガード (フロント/リヤ ヘッドエアバッグ)
側面衝突の瞬間にAピラーからフロントおよびリヤのサイドウィンドー全体をカバー。フロントシートおよびリヤシートの乗員に対する衝撃を緩和します。



アクティブヘッドレスト (フロント)
衝突の瞬間に自動的に前方へ傾き、頭部とヘッドレストとの距離を最小限に抑えることで、頭部への衝撃を軽減します。



APS (リアビューカメラ付)
テールゲートハンドルの目立たない位置に高感度リアビューカメラを装備。車両後方130度の範囲の映像をMMIディスプレイに表示します。ドライバーはディスプレイを通して車両後方付近の死角を確認できるため、障害物をいち早く察知でき、より正確な後方操作が可能に。またフロントとリヤのバンパーに備えた超音波センサーが障害物との距離を測定。アラーム音とモニター上のイラストによってその距離を段階的に知らせます。
※バック時には、必ず目視による後方確認を行ってください。



ISO FIXチャイルドシートマウント (リヤ)
ISO FIXチャイルドシートを簡単に、そして確実に取り付けられる、リアシート外側用の固定装置。万一の衝突時に保護性能を保ちます。



盗難警報装置/イモバイザー
コントロールリモートキーのボタンで作動。ドア、ボンネット、トラックリッド、車内のそれぞれのセンサーによって監視します。また、キーに内蔵された固有コードをイモバイザーが認識するため、盗難目的の異なるキーではエンジンは始動しません。

Body Colours ボディカラー



ファントムブルーパールエフェクト (LB)



アインシルブルーメタリック (PB)



アインスノーホワイト (TB)



ナイトブルーパールエフェクト (7X)



アイスグレーメタリック (X1)



インバブルーパールエフェクト (TZ)

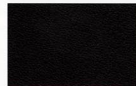


ブラックチェリーパールエフェクト (8C)



ダークグレーパールエフェクト (6Y)

Interiors シートカラー/生地



ブラック/本革 (バルコナ) (NK/DS)



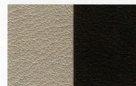
アマレットブラウン/本革 (バルコナ) (LR/DU)



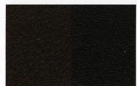
ライトグレー/本革 (バルコナ) (DE/DW)



カルダモンベージュ/本革 (バルコナ) (DG/DY)



シルバー/ブラック/本革 (バルコナ) (DK)

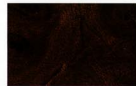


リヴィエラブラウン/ブラック/本革 (バルコナ) (DL)



シルバー/ライトグレー/本革 (バルコナ) (DN)

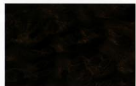
Decorative Inlays デコラティブパネル



ウォールナットウッドパネル



バボナウッドパネル



バボナアッサムグレーウッドパネル



パーチベージュウッドパネル

Combination Menu ●推奨組み合わせ

モデル	シート生地	インテリアカラーコード	デコラティブパネル	ボディカラー										
				コード	LB	PB	TB	7X	X1	T2	8C	6Y		
A8 3.2 FSI quattro	オプション	本革 (バルコナ)	NK	バボナウッドパネル	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—
			NK	バボナウッドパネル	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—
			LR	ウォールナットウッドパネル	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—
A8 4.2 FSI quattro	本革 (バルコナ)	オプション	NK	バボナウッドパネル	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—
			NK	バボナアッサムグレーウッドパネル	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
			LR	ウォールナットウッドパネル	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—
			DE	バボナアッサムグレーウッドパネル	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
			DG	パーチベージュウッドパネル	—	—	—	—	—	●	—	●	—	—
			DK	バボナアッサムグレーウッドパネル	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
A8 L 4.2 FSI quattro	本革 (バルコナ)	オプション	DL	バボナアッサムグレーウッドパネル	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
			DN	バボナアッサムグレーウッドパネル	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
			NK	バボナウッドパネル	●	—	●	—	—	—	—	—	—	—
			NK	バボナアッサムグレーウッドパネル	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
			LR	ウォールナットウッドパネル	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—
			DE	バボナアッサムグレーウッドパネル	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
A8 L 6.0 quattro	本革 (バルコナ)	オプション	DG	パーチベージュウッドパネル	—	—	—	—	—	●	—	●	—	—
			DS	ウォールナットウッドパネル	●	●	●	—	—	—	—	—	●	—
			DW	ウォールナットウッドパネル	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—
			DY	ウォールナットウッドパネル	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—

●シート形状について:スタンダードシート以外に、コンフォートシートおよびスポーツシート仕様もご用意しております。設定についてはP.48の「パッケージ・オプション」をご参照ください。上記以外につきましては、ご用意できる組み合わせがございます。その場合は受注生産となります。詳しくはAudi 正規ディーラーへお問い合わせください。

インテリアカラー

コード	シート*1	バイゼン*1	ダッシュボード(上部/下部)	ステアリング&センターノブ	天井	カーペット生地
NK/DS	ブラック	アマレットブラウン	ブラック/ブラック	ブラック	シルバー	ブラック
LR/DU	アマレットブラウン	ブラック	ブラック/ブラック	ブラック	アマレットブラウン	ブラック
DE/DW	ライトグレー	リヴィエラブラウン	グレー/ライトグレー	グレー	シルバー	クラファイトグレー
DG/DY	カルダモンベージュ	タンベージュ	タンベージュ/カルダモンベージュ	ダークベージュ	リネンベージュ	タンベージュ
DK*2	シルバー/ブラック	—	ブラック/ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
DL*2	リヴィエラブラウン/ブラック	—	ブラック/ブラック	ブラック	ブラック	ブラック
DN*2	シルバー/ライトグレー	—	グレー/ライトグレー	グレー	ブラック	クラファイトグレー

*2 インテリアカラーコード「DK」「DL」「DN」は、シート中央部とサイドサポートの色が異なるバイカラータイプとなります。



*1 A8 L 6.0 quattroのレザーシートは、シートの一部に縫製リバイゼン*2が施されています。

Audiとともに始まる、洗練のライフスタイル

Audi Ambassador Club

Audiオーナーになられた瞬間から、より豊かな生活が広がります。

安心して快適なカーライフ、オーナーの方々へふさわしい上質な時間をご提供するために、Audiはサービスにも一切の妥協を許しません。

上質を極めたサービスが、あなたのライフシーンに彩りを与えます。さらに賢況に、さらに軽快に。

大人が心から楽しめる、贅沢なひと時を。



Audi magazine

アウディ マガジン

欧州や日本におけるアウディ最新情報をはじめ、四季の情景や話題の人物のインタビューなど、上質な情報満載の季刊誌です。ゆったりとした時間の流れをお楽しみください。

Audi Driving Experience

アウディドライビング エクスペリエンス

インストラクターの指導のもとに、運転中に起こりうる様々なシチュエーションを体験し、その対処法が学べます。アウディならではの先進技術を体感してください。



Audi Event

芸術イベントスポーツイベント

前衛的な美術展、上質なクラシックコンサート、日常を忘れて楽しむゴルフーナメント。アウディがサポートする数多くのイベントに、オーナーの方々をご招待・ご優待いたします。



Audi Ambassador Club Website

アウディ アンバサダークラブウェブサイト

Audi Ambassador Cardやポイントプログラムのご案内、音楽イベントの情報などを、ご自宅からでもオフィスからでも、気軽にチェックできます。

お問い合わせ Audi Ambassador Club アウディコミュニケーションセンター 0120-598106

この1枚が、ワンランク上のライフステージへ。

Audi Ambassador Card

アウディ アンバサダー カード

Audiオーナーには、それにふさわしいカードを、Audi Ambassador Cardは、クレジットカードとしての機能にとどまらず、多彩なサービスを備えています。国内、海外を自由に飛び回るあなたをサポートします。

○Audi ポイントプログラム

加盟店でのご利用金額によりポイント蓄積。ポイント数に応じて、純正アクセサリ購入・車検時のキャッシュバックやオリジナルグッズとの交換を行います。

○Audi ETC カード

全国主要高速道路の料金所をノンストップで通過できるETCカードを、オリジナルデザインで。年会費は無料。スムーズなドライブをお楽しみください。

○心強い保険サービス

国内はもちろん海外でも安心な損害保険に自動加入。保険料は無料で、傷害はもろん携行品損害など幅広く補償。行動力あるあなたをサポートします。

○空港ラウンジサービス

国内要所の空港にある専用ラウンジを無料でご利用になれます。ソフトドリンクやメッセージ取り次ぎサービスなどもあります。

○海外日本語サービス

ホテルやゴルフ場の予約から、急な病気の対応に至るまで、スタッフが日本語でサポート。カードを紛失した場合には現地でカードを緊急発行します。

Audi Ambassador Cardに関するお問い合わせ先

Audi カードインフォメーションセンター

0120-513553 (9:00 a.m.～5:30 p.m. 土・日・祝日も営業)



安心を高め、ドライビングの喜びを深めます。

Audi Freeway Plan

アウディフリーウェイプラン

ドイツ本国の厳しい安全基準と最新技術に基づく、安心のメンテナンスサポートプログラム。いつもベストコンディションで、最高のドライビングを。Audiならではの信頼にお応えします。

○メンテナンス無料

新車登録日から3年間(走行距離5万km以内)にわたって、「メーカー指定点検」「指定交換部品の交換」「指定消耗部品の交換」等をすべて無料にてご提供。

○法定点検無料

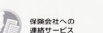
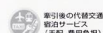
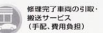
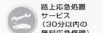
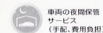
1年目及び2年目の法定1年点検を無料でご提供。 ※3年目以降の車検整備、プログラム規定以外の部品交換、規定時期以外の点検・整備は除きます。

Audi Emergency Assistance

アウディ エマージェンシー アシスタンス

トラブルは、時間と場所を選びません。24時間365日、“もしも”の事態に備えて専門オペレーターが待機し、即座に様々な手配を行います。

<安心のサービス例>



※諸条件によりサービス適用外になる場合や、費用をお客様にご負担いただく場合もあります。
※サービスの手配は、アウディ・デジタル・カスタマーサービスのオペレーターが行います。なお、路上応急処置サービス、牽引サービス等は、契約業者が行います。
※適用地域:日本全国(一部県員を除く)



3 Years Warranty

3年間の長期保証

定期点検整備を実施し、正しい取り扱いを行った車両で、部品の材質や製造技術上に起因する故障が発生した場合、正規ディーラー指定サービス工場にて、無料で修理いたします。

○一般保証 (新車登録日から3年間/走行距離無制限)

○塗装の保証 (新車登録日から3年間)

○錆穴の保証 (新車登録日から12年間)

○純正部品の保証 (部品購入日から2年間)

※各保証内容は、ご購入時にお渡しする保証書に準じます。

Audi A8 カタログについて

- 道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため、ミラー、ヘッドレスト、灯火類等改造指示によって行われる改造により、納入車両とは異なる状態に写実された写真の一部異なる場合があります。ご了承ください。
- カタログ写真は、日本で販売される車両とは仕様が異なる場合があります。
- 本仕様・装備・諸元は予告なく変更される場合があります。
- 本カタログ・シートカバーは印刷シキの性質上、実際の色とは異なって見える場合があります。

- 生体について
- 二注文交付時期、在庫の都合上、ご注文をいただいた日から納期までに最長約5ヶ月かかる場合があります。
- 本カタログの生体の都合上、交付に期限が発生する場合があります。
- 二注文をいただいた時期により、お客様に納車される前に仕様変更、年式変更、特別仕様車等がご案内される場合があります。
- 詳しくはAudi 正規ディーラーへお問い合わせください。